

平成 22 年 6 月 25 日  
東京二十三区清掃一部事務組合

## 水銀混入ごみによる足立清掃工場2号炉の停止について

足立清掃工場において、2号焼却炉排ガス中の水銀濃度が急激に上昇し、自己規制値を超えるおそれが生じたため、直ちに焼却炉を停止しました。

また、焼却炉停止後にプラント内を調査したところ、ろ過式集じん器等公害防止設備に水銀による汚染を確認しました。

この原因は、当日の焼却処理ごみの一部に、大量の水銀を混入する不適正な搬入ごみがあったことによるものです。このように不適正なごみが清掃工場に搬入されますと設備故障や焼却炉の停止に至ることがあります。

当組合では対策検討委員会を設置し、再発防止に向けて検討してまいります。

区民、事業者の皆様におかれましては、適正なごみの出し方に従い排出されるようお願いいたします。

経緯及び今後の見通しについては下記のとおりです。

### 記

- 1 発生日 平成22年6月11日(金)
- 2 発生場所 足立清掃工場2号焼却炉
- 3 経緯 6月11日(金) 15時30分頃 排ガス水銀濃度の急激上昇  
16時12分 焼却炉停止操作開始  
6月18日(金) 初期調査の結果、公害防止設備の被害確認  
詳細調査へ移行
- 4 今後の見通し、対応
  - (1) 詳細調査結果によっては、数箇月の停止が想定されます。
  - (2) 原因者の特定に努めるとともに、法的措置を講じることも含め検討中です。

問い合わせ先

施設管理部

大塚、塚越

電話 6238 - 0741